

平成28年度確かな学力向上のためのグランドデザイン（実践計画1）

目 標		平成28年度現職教育研究主題	児童の実態		
○学習の方法を理解し意欲的に学習に取り組む態度を育成する。 ○全国・県学習状況調査において、どの教科においても 全国・県平均を達成する。 ○標準学力検査偏差目標値5.5を目指す。		「主体的な学びを通して児童一人一人の確かな学力向上を目指す算数科の授業」実践事項 ○授業モデルに沿った授業の確実な実践。 ○授業改善に向けた具体的な実践と累積。	○基礎基本、活用力の育成を図らなければならない ○授業に集中し内容を理解しているとする子供は8割。 ○家庭学習を真面目にやっているとする子供は7割。 ○規則正しい生活をしているとする子供は7割弱。 (節度あるメディア使用が難しい子供)		
方針1 学級づくりの充実を図る。(一人一人のよさが認められる学級) 方針2 研修の充実により、個々の教師が複式学級の指導方法を身に付ける。 方針3 子供に学習ルールを確実に身に付けさせる。 方針4 家庭学習週間を活用して、個々の子供に学習の仕方を身に付けさせる。 方針5 家庭学習カードを工夫活用し家庭学習の充実を図る。 方針6 家庭学習との連携を図りながら定着確認シートの徹底活用を図る。 方針7 朝の学習タイムを工夫し確実に実施する。 方針8 個に応じた指導の充実を図る。(学習内容・方法の指導、ドングリチャレンジの実施)					
月	学びの基礎力(学習充実の土台)を作るために		個に応じた指導充実のために	授業力の向上のために	
4	<div>□学級開き 4/6 (担任) (学級経営ビジョンをしっかりと持つ) (個々のよさが認められる学級づくり開始)</div> <div>□授業ルール、ノート指導、家庭学習のきまりに関する検討と共通理解 4/8 (学力向上、全教職員)</div> <div>□授業ルールの指導開始 4/11～</div> <div>□望ましいノートの書き方指導開始 (研修主任、担任) 4/11</div> <div>□学級経営方針の保護者への説明 4/15 (担任)</div> <div>□学校経営方針・学力向上GDの保護者への説明と協力要請 4/15 PTA 全体会時 (校長)</div> <div>□授業のルール、家庭学習の状況把握と改善 (学力向上 担任) 4/28</div>		<div>□家庭学習指導週間 (家庭学習仕方や内容の指導、個別、全体)こ</div> <div>※家庭学習カードを活用して 4/11 ～ 4/15 (担任)</div>	<div>□一人一人の学力実態把握 ・前年度の学力検査結果からに個々の学力の実態把握 (～4/15) (担任)</div> <div>□学習タイムの実施 4/7～ 月：学級 火：国語 木：算数 金：読書</div> <div>□知能テストの実施 4/20 3,5年(担任)</div> <div>□全国学力検査へ個別指導 4/7～4/19 (教科担当)</div> <div>□全国学テ実施採点追指導 4/19～ (学力向上・担任)</div> <div>□家庭訪問 4/22,25,26 (担任)</div>	<div>□経営ビジョン・学力向上GDの共通理解 4/1,4</div> <div>□授業の基本確認 4/8 ※「めあて」「まとめ」の徹底 複式学級の指導方法</div> <div>□授業参観 4/15</div> <div>□現職教育計画の共通理解 4/22</div> <div>□各種授業研究会等への積極的参加</div> <div>□週案を活用した授業改善</div> <div>□小授業研究</div> <div>□校長・教頭授業参観授業協力</div> <div>□教職員人評自己目標作成 (該当者)</div> <div>□ノート指導法についての共通理解 4/8 (学力向上、担任)</div>
5	<div>□家庭学習の振り返り 5/31 (学力向上担当、担任)</div>		<div>□知能テストの分析(結果送付時) (担任)</div> <div>□定着確認S実施と追指導① (教科担当)</div>	<div>□教職員人事評価期首面談と自己目標決定、目標に基づく授業改善の開始 5/24 ～30 (校長・教頭・職員)</div>	
6	<div>□望ましいノートの書き方再指導 (研修主任、担任) 6/1</div>		<div>□ノート指導週間(授業・自主学習、全体・個別) 6/6 ～ 6/10</div> <div>□優秀ノート展示週間 6/13 ～6/19</div>	<div>□個に応じたノート指導</div> <div>□定着確認S実施と追指導② (教科担当)</div>	
7	<div>□家庭学習の振り返り 7/15 (学力向上、担任)</div> <div>□授業ルールの確認と徹底 8/25 (担任)</div>		<div>□どんチャレ① 7/15</div> <div>□夏休中の学習内容、学習方法の指導、各コンクール作品指導 ～7/20 (各担任)</div> <div>□授業ルールに関する個別指導 8/25 ～ (担任)</div>	<div>□年授業研究 7/8</div> <div>□教育活動アンケート①(児・保・教)の実施分析 7/1 ～7/8 (校長)</div> <div>□授業参観 7/2 □小教研① 7/26</div> <div>□教育活動の反省① 7/20 (全職員)</div>	
8	<div>□家庭学習指導週間(家庭学習仕方や内容の指導、個別、全体) 9/5 ～ 9/9</div>		<div>□定着確認S実施と追指導③(教科担当)</div>	<div>□年授業研究 9/6 □小中連携授業 9/23</div>	
9	<div>□家庭学習の振り返り 9/30 (学力向上、担任)</div>		<div>□県学力調査への個別指導 10/3 ～ (教科担当)</div>	<div>□学校訪問 10/26 □年授業研究 10/28</div>	
10	<div>□家庭学習の振り返り 11/30 (学力向上、担任)</div>		<div>□県学力調査実施採点追指導 11/8 ～ (担当)</div> <div>□定着確認S実施と追指導④(教科担当)</div>	<div>□どんチャレ② 10/24 □小教研② 10/20</div>	
11	<div>□ノート展示週間 12/5 ～ 12/9</div> <div>□冬季休業中の学習内容、方法の指導～12/22 (担任)</div> <div>□どんチャレ③ 12/21</div>		<div>□教育活動アンケート②(児、保、教)の実施分析(校長) 12/5～12/12</div> <div>□小中連携授業 12/5</div> <div>□教育活動の反省・学校自己評価 12/22</div> <div>□教職員人事評価自己評価(該当者)</div>		
1	<div>□授業ルール家庭学習のきまりの確認と再指導 1/10～13 (担任)</div> <div>□家庭学習の振り返り 1/31 (学力向上、担任)</div>		<div>□NRTへ個別指導の徹底 1/10 ～ (教科担当)</div> <div>□NRT 学力調査実施・採点 1/24,25</div> <div>□NRTの結果を受けての個別指導 1/26 ～</div> <div>□定着確認S実施と追指導⑤(教科担当)</div>	<div>□現職教育のまとめ次年度テーマ検討 (成果と課題の明確化)～1/31</div> <div>□教職員人事評価期末面談 1/24,25 ～ (校長、教頭、該当者)</div>	
2	<div>家庭学習を活用して</div> <div>□現職教育のまとめ次年度計画 2/24 (研修主任、職員)</div>				
3	<div>□家庭学習の振り返り 3/17 (学力向上、担任)</div> <div>□授業のルール、家庭学習カードの有効性の評価と改善 ～ 3/28 (学力向上、担任)</div>		<div>□学年末始休業中の学習内容、学習方法の指導～3/23 (担任)</div> <div>□定着確認S実施と追指導⑥(教科担当)</div>	<div>□授業参観 3/5</div> <div>□次年度経営ビジョン各種GD作成完了 3月初</div> <div>□次年度教育課程作成完了 3月初</div> <div>□教職員人事評価結果提示 3/1～10日 (校長)</div>	

